

いざという時、本当に助けとなるのは
ご近所（助）の助け合いです。

平成27年1月20日
せんげん支隊 情報・広報班

新年あけましておめでとうございます。今年が皆様にとって良い年となりますよう祈念いたします。
昨年は支隊の活動にご協力いただきありがとうございました。今年が支隊発足3年目となります。2年間の活動を踏まえ、支隊の活動が一層充実したものとなるよう皆様と共に頑張りたいと思います。

1 12月の支隊活動報告

- ① 12月6日（土） 第9回支隊長会議
- ② 12月7日（8日） 支隊便り第18号発行

2 2015年1月の支隊活動計画

- ① 1月17日（土） 第10回支隊長会議
- ② 1月18日（日） 支隊便り第19号発行

3 2015年度せんげん支隊の活動態勢についてのお願い

前号（18号）でお知らせしたとおり、2015年度の支隊の活動態勢について、アンケートは行わず、できるだけ2014年度と同じ体制で臨むことにしたい、ということで活動隊員の方の意向をお尋ねしました。その結果、12名の方が辞退すると申し出られ、63名の方に留任していただけるということになりました。

留任していただける方々には心より御礼申し上げるとともに、来年もご協力の程お願いいたします。辞退される方々にはこれまでのご協力に対し、深く感謝申し上げます。

2015年度は63名体制でスタートすることになりますが、新たに防災隊活動隊員（支隊長・班長・隊員）として参加してもよいという方は是非とも下記支隊長までご連絡ください。（2月8日・日までにお願いします）

支隊長：窪田（812-4532）山本（795-4951）稲垣（796-5603）石崎（799-4526）天野（795-5814）

4 大地震への備えー自助の勧め

昨年12月19日、政府の地震調査委員会が、30年以内に震度6弱以上の揺れに見舞われる確率を示す「全国地震予測地図」を公表しました。これはそれまでの首都直下地震などの予測に加え、相模トラフなどの海溝型地震の研究の成果なども加味して作成したもので、横浜が78%。東京（新宿区）が46パーセントなど、首都圏では確率が20ポイント近く高くなったとのことです。

A支隊が12月に実施したアンケートによると、家の耐震補強実施済み45.5%、感震ブレーカー設置15.0%、簡易トイレあり35.8%、飲料水7日分以上32.4%、世活用水7日分以上8.1%、食料品7日分以上26.6%などとなっているとのことです。

おそらくせんげん支隊でもアンケートを取ればこれと近い数字となると思われます。

大地震の時、頼りになるのは自助による備えです。今年はこの数字をできるだけ上げるよう頑張らしましょう。

5 防災講座、防災講演会への参加の呼びかけ（①は事前に724-5656に参加希望をお願いします）

以下の防災講座、防災講演会が開催されます。皆様奮ってご参加されるようご案内します。

- ① 防災・減災活動、自助・共助・公助の役割（小川自主防災隊の活動報告があります）
1月28日（水）14：00～16：30 生涯学習センター7階ホール（109ビル7階）
- ② 南地区防災講演会 自主防災隊活動事例紹介等（小川自主防災隊の活動紹介があります）
3月1日（日）13：30～16：00 南市民センター2階ホール

